

第26回

防災とボランティア市民の集い

被害を最小限に抑えるために「自助」「共助」「公助」という言葉がよく使われます。

自助とは、いざというとき自分や家族の命と財産を守るために、自身や家族全員で備えることです。

共助とは、地域社会の被害を減らすために地域が一丸となって助け合うことです。

公助は、行政が担う総合的な防災対策などを指しています。

災害に強い街とは、これらの3つの「助」が互いに補い合い、支え合って実現します。

本日は、甚大な被害が出た東日本大震災の経験を活かした、自助・共助の重要性や防災教育について講演いただきます。

●日時 令和6年 **1月27日** (土)10時00分～12時00分

●会場 **和泉市コミュニティセンター** 3階 多目的ホール

●定員 **300名**【先着順・参加無料】 ※開場 9時00分

講演内容

テーマ【 **助けられる人から助ける人へ** 】

【講師】 **糸日谷 美奈子**(いとひや みなこ)

- ◆ 元岩手県中学校理科教諭
- ◆ 一般社団法人Smart Supply Vision特別講師
- ◆ 東日本大震災発生時は釜石東中学校で勤務し、生徒と津波から避難し、後に「釜石の奇跡」と言われる体験をしました。この体験を活かし、各地で防災教育の啓発に取り組んでいます。

ご案内・注意事項

- ◆ 当日9時00分より受付を行います。直接会場へお越しください。
- ◆ 交通アクセス
 - ・JR阪和線 和泉府中駅から徒歩8分
 - ・泉北高速鉄道 和泉中央駅から、南海バス泉大津駅前行き(3番のりば)和泉市役所前 下車すぐ
 - ・お車でお越しの方は和泉市役所来客用駐車場(2時間無料)をご利用いただけます。
 - ・手話通訳者、要約筆記者をご用意しております。



問い合わせ先

和泉市役所 危機管理部 危機管理課
TEL0725-99-8104

E-mail kikikanri@city.osaka-izumi.lg.jp